

# 議会だより

■発行：佐渡市議会 ■責任者：竹内道廣 ■編集：議会報編集特別委員会  
〒952-1393 新潟県佐渡市河原田本町394番地 ☎(0259) 57-8133  
ホームページアドレス <http://www.city.sado.niigata.jp/>



新穂「日吉神社例祭」



## 3月定例会

- ★平成21年第2回 定例会、  
人事案件・可決された意見書・その他 2p
- ★代表質問・緊急質問 …… 3～5p
- ★一般質問 …………… 6～13p

- ★常任委員会活動報告・  
特別委員会活動報告 ……14・15p
- ★議会のうごき・行政視察来市状況  
編集後記…………… 16p

# 平成21年 第2回定例会

平成21年第2回（3月）定例会が3月2日～25日の24日間の会期で開催されました。

市長から施政方針が示された後、会派による代表質問と16人の議員による一般質問、緊急質問では1人の議員が登壇し、市政をただしました。

また、常任委員会に付託された予算、条例等の審査と委員長報告が行われ、総額408億円の一般会計予算を含む95議案を可決し閉会しました。

## 主な議題

- ◇平成21年度佐渡市一般会計予算について
- ◇佐渡市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ◇佐渡市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇佐渡市病院事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

## 人事案件・可決された意見書・その他

### ◆教育委員会委員の任命について

豎野よし子（羽茂地区）

### ◆人権擁護委員候補者の推薦について

本間 勝一（金井地区）

山本 輝久（相川地区）

高野 智哉（小木地区）

### ◆可決された意見書

◇金融危機に端を発する大量解雇・雇い止めから雇用とくらしを守る緊急対策の強化を国に求める意見書

◇国による森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書

◇市議会議員年金制度の安定的運営の確保に関する意見書

### ◆決議

◇北朝鮮による弾道ミサイル発射に関する決議

## 2月9日 第1回臨時議会が開催されました

本臨時会は平成20年12月定例会に継続審査となった公の施設に係る指定管理者の指定に関する案件について審議するために開催したものであり、その結果2議案を可決し、14議案を否決、5議案が撤回されました。

# 会派代表質問

※代表質問とは  
毎年3月定例会において、市長の施政方針及び当初予算に対し、各会派から1人が代表して質問することができる。

## 住民サービスを低下させない 組織改革と健全な財政改革を



新生クラブ  
佐藤 孝 議員

### 代表質問

**質問** 組織改革により新年度から、本庁、拠点3支所、その他の支所は行政サービスセンターとして9人くらいの職員体制で、窓口業務に特化した組織にすることだが、人員削減をしたセンターで住民サービスの低下はないか。

**市長** 支所機能が窓口の機能を中心に、サービスセンターとして住民サービスの最初の受け入れ場所とする。今まで支所を縮小して行く過程で、事務分掌の不徹底から、たらい回しと市民にとられた反省を踏まえて、判断決定は、原則として本庁が行う仕組みにしたい。

**質問** 佐渡観光について今までの大型バスでの団体旅行は薄れてきていると思うが、今後のリピーター率向上策はあるのか。

**市長** 観光の構造は変わってきている。エコツーリズムやグリーンツーリズム、そしてトレッキングツアー、また北部原生林のアピール等も含め、やっていきたい。

**質問** 今統廃合問題で一番危惧しているのが校舎の老朽化であるが、校舎の新築年度や地域の諸条件などを勘案して、優先的に、危険校舎の存在する地域から取りかかって良いのでは。公共交通体系も通学にいかにも利便性の良いコースやダイヤを組むかがポイントになってくるが、どのように考えているか。

**市長** 校舎の老朽化は大きな問題であり、国の施策でも耐震問題は強く言われているので、二つひとつ着実に進めていきたい。公共交通体系は、佐渡は規模が大きいため、一部には経費の負担増も考えながら公共交通機関の仕組みづくりを考えていきたい。

## 市長の政治姿勢について



清明志政会  
金光 英晴 議員

### 代表質問

**質問** 行政運営は一定ルールの下に市民の理解を得て運営すべきだが、市長のこれまでの政策決定における職員との意思疎通に疑問を感じる。政策決定はどのように行っているのか。

**市長** 市民に約束したマニフェストに基づいた政策、特に重点政策については庁議で十分協議を重ねて決定しているが、住民意識の吸収において不十分な点があることは否めない。

**質問** 本年3月に平成37年を目標年度とした都市計画マスタープランが公表されるが、予算の有効活用のためにはランドデザインを示すべきであるが。

**市長** 市民の意見を取り入れて平成21年度中に後期計画を策定する。島としてまた地域としての特色も取り入れてまちづくり計画を進めていきたい。

**質問** ①管理職配置は責任感のある若い職員を登用すべきである。②学校統廃合が遅れているが今後の整備計画を問う。③保育園の統廃合と民営化によって、財政と雇用の安定を図るべき。④特命担当組織等の支所配置で施設の有効活用を検討すべき。

**市長** 行革は基本的には人事院勧告に沿って進めているが、単に人員減だけでなく佐渡の理想的な形を市民に理解してもらう作業が必要と考える。学校や幼・保育園統合は統合によって生じた原資を基本的に地元に戻元するという姿勢で、統合計画に基づき丁寧に理解を求めながら進めていく。職員数削減については改革専門員を設置して地域に密着した形で職に組みませる。

## 佐渡市の不況に 危機感をもった対応を



自民党  
猪股 文彦 議員

### 代表質問

**質問** 市町村合併により衰退の一途をたどる佐渡市は「現実」を直視し、行財政の改革に真剣に取り組むべきであるが、合併後5年たっても遅々として進んでいない。抜本的な行政・人事の見直しが必要と考えるがどうか。

**市長** 環境の島ということでもトキや金銀山の世界遺産登録などを目標にして市政運営してきた。そこから派生する産業もある。また、行革については進めなければならぬ問題だが、市民の痛みを伴うものであり、十分説明して理解を得なければならぬと考える。

**質問** 施政方針で「百年に一度の不況」と述べているが私は一島一市の合併の直後から「佐渡市の不況対策を」と指摘してきたが、高野市長は危機感が薄い。特に零細企業に対する支援が乏しい。「強きを助け、弱きをくじく」政治はあつてはならないが、金融機関はどのような状態だ。指定金融機関の見直しを含め、零細企業対策をやるべきではないか。ただ、昨年私が提案し、県内一早く実施したプレミアム商品券については、成功だったと聞いており、評価したい。しかし、市民が今一番不安に感じていることは、この不況をどのよう

に克服することができるかということだ。市長の具体的な施策をお尋ねする。

**市長** 2次補正の17億円は県下で最も多い。21年度当初予算の前倒しなどで早期発注する。中小企業の信用保証などに5億8000万円予算付けするなど対策をたてている。指定金融機関については2年を経過しているので今一度、検証が必要と考える。

## 公共事業の前倒し

代表質問



地域政策研究会  
根岸 勇雄 議員

**【質問】** 佐渡市自治基本条例の制定について市長の見解を問う。

**市長** 条例化については島内の議論を喚起し、研究をしていきたい。

**【質問】** 緊急の住民要望に対応するまちづくり予算を総予算額の1%程度の枠で確保すべきと考えるが市長の見解を問う。併せて21年度予算において緊急の住民要望に対応できる措置が施してあるか。

**市長** 少額で済む事業であれば、各課の現計予算で対応可能である。多額に必要な事業については、地方交付税等の保留財源により補正予算等で対応したい。

**【質問】** 佐渡総合病院の移転新築について、厚生連に対する財政支援の根拠となる新佐渡総合病院の全体像について詳しく説明を受けているか。また、金井小学校の移転新築事業の発注についてはどうなっているか。

**市長** 2月24日に行われた県厚生連の経営管理委員会承認され市へ報告があった。病床数は354床となり22診療科で1診療科あたり医師2人以上の体制とし、ヘリポート救急ワークステーションの設置、電子カルテの導入、島内において、がん治療を完結するために放射線治療と検査を新たに導入する計画となっている。発注時期が遅いのかとの指摘だが、金井小学校の改築に伴う補助金申請手続きについて現在県と協議中である。市として早期着手を目指しているの理

解いただきたい。

## 市民が主役、住民自治の尊重を

代表質問



民政市民クラブ  
小田 純一 議員

**【質問】** 住民主役と言いながら、防犯灯の地域負担、支所の縮小、床下防除補助削減等行政コストを優先し、市民への説明責任を軽視する姿勢に市民は怒っている。率直に認め、市民の声を真摯に受け止めるべきだが。

**市長** 指摘のあるいくつかの視点については確かにそのとおりで、市民に対し施策への理解を求めることは当然である。

**【質問】** 支所縮小後の地域内行政を担う区、自治会等の共同体に交付金方式の財政支援により、自治機能強化検討を。また、集落活性化の人的支援策として、報酬や活動費が特別交付税措置される集落支援員制度の導入を。

**市長** 現在、展開している出前市役所を完成させることが大事。その上で集落支援員制度との調整と、柔軟な予算組みのできる仕組みを作りたい。

**【質問】** 特養希望者500人のうち、在宅が52%、今後予測される佐渡病院の約70床、両津病院30床のベッド数減により、大量の医療・介護難民が生まれてくる。まず小規模多機能の介護施設整備に向け、デイサービス施設や市立病院の空きベッド、遊休施設等を活用し、運営団体と早期サービス開始に向け協議を。また、集落あたり10人を超えるヘルパーを養成、365日24時間対応の在宅支援体制を実施する、栄村のげたばきヘルパー制度の導入を。

**市長** 施設整備については運営団体と積極的協議を進めたい。げたばきヘルパー制度は整合性が図りづらく、当面、地域福祉やボランティア組織を軸に対応したい。

## 深刻な雇用・地域経済対策が最重要課題

代表質問



日本共産党  
中川 直美 議員

**【質問】** 島内発注比率を高め、国の特別な雇用等予算を活用し住宅改修や「高齢者牛乳」支給等や雇用対策を。また、「中小企業振興条例」で島内業者の位置付け、振興策を明確に。

**市長** 国も内需中心方向であり島内中小企業振興策は、各種制度を活用していただく。

**【質問】** 税等の滞納処理は、厳しい経済状況の中、個人情報保護や生存権を厳格に守るべきだが。

**市長** 従来以上に適切に対応処理する。

**【質問】** 4月からの介護保険は認定が厳しくなる。保険料・利用料の減免策や実態・制度から外れた対応策をどうするか。

**市長** 問題はないと思っている。実態把握は、窓口対応で把握していくとともに、制度の非該当者は「介護予防事業」で対応する。

**【質問】** 公立病院改革プランと佐渡病院建設で、今より病床数は350床減だが、その対策はどうするのか。

**市長** 予防医療と福祉の一体的な取組みを重視していく。

**【質問】** 税滞納で、国保や後期高齢者医療の正規保険証が取り上げとなるが、これは、止めるべきだが。

**市長** 国保は「特別な事情」の把握で適切な対応をしていく。後期高齢者医療は、運営主体の県連合と連携を取りながら方向を決める。

**【質問】** 9月から子ども3人以上の世帯で「通院費無料化」が実施されるが、すべての子どもを対象にすべきだが。

**市長** 少子化対策で今後検討する。

**【質問】** 合併5年間の問題点をどう認識しているか。

**市長** この5年間については、多様な判断があるが前向きにとらえ前進していく。

代表質問



社民・平和市民連合  
小杉 邦男 議員

住民サービス縮減の  
問題点を問う

**質問** 霊柩車の無料配車の廃止や防犯街路灯の補修費の住民負担、支所の改廃による住民サービスの縮減などから「住民の声を受け止めていないのではないか」との疑問の声が大きい。

**市長** 住民に直結するサービスの見直しも現状の財政状況から、やむを得ない。

**質問** 介護問題の解決が最優先されなければならないのではないかと。

**市長** 地域密着型施設等を整備し、介護待機者解消に努めたい。

**質問** 自治体病院は、地域住民に不可欠の医療サービスを確保するために設置されるものである。相川・両津の両市立病院は自治体病院の使命に立ち、存続していくべきである。

**市長** 市立病院は経営自立を目指したい。

**質問** 農林水産業の第一次産業の活性化が必要である。生産者への所得保障政策の導入が急務である。

**市長** 米の販売を通して農家所得を増やしたい。生産基盤の整備に努める。漁業施策についても力を入れたい。

**質問** 雇用相談窓口を開くことが必要である。労政課の設置を求める。

**市長** 公共職業安定所、商工会と連携して企業訪問し、雇用維持を要請した。

**質問** 地域生活圏の中心施設である小中学校の統廃合計画は住民の理解に努め、慎重に対処すべきである。

**市長** 学校統廃合は地域条件を考え、計画を実行したい。

緊急質問

談合情報など  
不透明な  
入札問題について

猪股 文彦 議員

**質問** 3月24日、入札の中止や延期が8件もあったと聞く。そのうち5件は談合情報によるものだという。異常な事態である。談合情報については予定価格を公表していることに原因があるのではないかと。積算しなくても入札価格が想定できる。また、入札辞退提出については大工日当や交通整理員、海上運賃などの設計単価に問題があるのではないかと。

**市長** 有識者で構成する公共工事入札契約事務監視委員会を明日開き、公共工事の不正やあり方も含め検討してもらう。その議論を踏まえ、発注のあり方も含め、検討していきたいと考えている。



ココが聞きたい!!



一般質問



- 金子 健 治 議員……………6
- ◆大停電の対応に見る佐渡市の危機管理について
- 若林 直 樹 議員……………6
- ◆経済対策について
- 松本 正 勝 議員……………7
- ◆佐渡観光振興はおもてなしの心で
- 村川 四 郎 議員……………7
- ◆合併丸5年、節目の検証が必要
- 加賀 博 昭 議員……………8
- ◆これが不起訴なら公職選挙法違反は蔓延する
- 浜田 正 敏 議員……………8
- ◆島内製造食料品の消費を10%アップしよう
- 中村 剛 一 議員……………9
- ◆戸別所得補償の導入が必要だ
- 廣瀬 擁 議員……………9
- ◆大型店出店に情報開示なし
- 田中 文 夫 議員……………10
- ◆暗澹たる前途に光を
- 本間 千佳子 議員……………10
- ◆林業振興こそ佐渡のカンフル剤
- 金田 淳 一 議員……………11
- ◆積雪停電被害の対応に問題あり
- 大桃 一 浩 議員……………11
- ◆不況下の経済、金融機関対策を示せ
- 祝 優 雄 議員……………12
- ◆行政改革と職員定数
- 中村 良 夫 議員……………12
- ◆防犯等の地元負担はとんでもない
- 川上 龍 一 議員……………13
- ◆職員給与とワークシェアリングについて
- 近藤 和 義 議員……………13
- ◆偽装調査の実態

一般質問

金子 健治 議員

大停電の対応に見る  
佐渡市の危機管理について



テレビを使った全戸一斉の緊急情報システムが可能か検討したい。

〔質問〕 こんな時、支所職員が減員されるのは、地域住民にとって大変不安である。職員の配置を現状のままとするよう求める。

〔質問〕 災害発生時から支所職員、本庁建設課補佐、限られた人員で一生懸命対応していたが、本庁と現地本部との状況分析の不一致による初動の遅れ、指揮命令の不徹底、東北電力との連携のまずさ等により、3日に及ぶ停電となっていました。この災害をどのように総括したのか。

〔市長〕 3日に及ぶ停電で地域の皆様に大変ご迷惑をおかけし、申し訳なく思っている。認識の不一致等反省し、関係部所による対策会議を開いたところである。

〔総務部長〕 675世帯で大雪による停電が続いているとの連絡があり、庁内で連絡調整にあたった。広範囲での災害発生と東北電力との共通の資料がなかったことで、停電区域をしっかりと把握できず、初動体制が

〔総務部長〕 職員の配置の関係については十分検討したい。支所職員全体の数は減員と

〔質問〕 孤立集落への情報伝達をどのように考えているか。携帯電話の不感地区、コンセント式多機能電話は

〔総務部長〕 職員の配置の関係については十分検討したい。支所職員全体の数は減員と



災害をもたらした大雪

一般質問

若林 直樹 議員

経済対策に  
ついて



効果による意欲、能力を評価し自己申告も参考にしていく。

〔質問〕 全国棚田サミットを佐渡で開催したらどうか。

〔質問〕 1. 企業に対してどのような支援を考えているか。2. 物産の販売、観光客の誘致に市長のトップセールスを期待する。3. 工業品、農林水産品の新商品の開発に努力すべきではないか。4. 市の公共工事を早期発注をするように。

〔市長〕 1. 休業補償の国の助成の上積せをしたい。製造業の海上輸送費の補助をする。2. 新商品の開発は新潟大学等と連携して取り組みを始めている。3. 補正予算で対応し、できるだけ早く出した。

〔市長〕 1. 休業補償の国の助成の上積せをしたい。製造業の海上輸送費の補助をする。2. 新商品の開発は新潟大学等と連携して取り組みを始めている。3. 補正予算で対応し、できるだけ早く出した。

〔市長〕 1. 休業補償の国の助成の上積せをしたい。製造業の海上輸送費の補助をする。2. 新商品の開発は新潟大学等と連携して取り組みを始めている。3. 補正予算で対応し、できるだけ早く出した。

〔市長〕 佐渡の関係者のネットワーク作りを進めなければならない。サミットはその後考えたい。

〔質問〕 省エネ電球への取り替えについて

〔質問〕 省電力のために白熱灯を蛍光灯に交換したらどうか。

〔総務部長〕 市は年間6億円の電気料を払っている。順次交換をしていきたい。

〔市長〕 大地震などにより集落が孤立した場合、救助の初期出動の方法、状況の判断方法等計画はあるか。

〔市長〕 林道迂回路は把握している。救助活動は県と連携をしていく。机上での話し合いだけでは不十分であり、今後の課題としていく。

〔市長〕 職員の能力の把握が遅れていることもある。人事

〔市長〕 職員の能力の把握が遅れていることもある。人事